

ごみ焼却によって排出されるCO₂の利活用等に向けて

官民共同研究を開始します！

川崎市とJFEエンジニアリング株式会社（東京都千代田区）は、「廃棄物処理におけるCO₂分離回収・利活用システムの共同研究の実施に関する協定」を締結し、ごみ焼却に伴うCO₂を削減し、回収したCO₂の利活用方法を検討するため、**ごみ焼却処理施設に導入する技術の共同研究「CO₂分離回収と利活用システム (CCUS)」を開始することになりました。**

1 協定の内容

- (1) 締結日：令和6年3月28日（木曜日）
- (2) 協定名称：廃棄物処理におけるCO₂分離回収・利活用システムの共同研究の実施に関する協定
- (3) 協定内容：川崎市浮島処理センター（川崎市川崎区）を設計・施工したJFEエンジニアリング株式会社に場所を提供し、ごみ焼却排ガス中CO₂の分離回収・利活用技術に関する共同研究を実施していきます。

2 共同研究の内容

川崎市浮島処理センターの排ガスからCO₂を回収する「CO₂分離回収設備」の実証試験及びCO₂利活用実現に向けた技術の検討を行います。

【浮島処理センターにおける実証試験イメージ】



※ 浮島処理センター

【主な研究内容】

- ① CO₂分離回収技術の検討と実証
- ② CO₂利活用技術の検討

※ 回収したCO₂の利用方法については、炭素を資源として利用する炭素循環の取組を推進し、引続き検討を進めます。

3 共同研究の期間

令和6年3月28日から令和8年3月31日まで

実証試験については、令和7年10月頃から開始する予定です。

なお、本研究の進捗状況によって、必要に応じて期間を延長します。

【問合せ先】

川崎市環境局施設部処理計画課 石塚
電話 044-200-2586